

Xacti LIVE (CX-WL100/W)

スマホアプリ設定 編

本書では、CX-WL100 (CX-WL100W) をスマホと接続する際の Xacti スマホアプリ (XactiViewerPro/XactiViewer) での アプリ動作設定、および、カメラ設定について説明します。



ご使用のスマホ、および、アプリのバージョンによっては、一部の設定が存在しない場合や、表示の順序や文言が多少異なる場合がある他、ログイン中のみ表示される設定もあります。本書は、iOS端末を使用、かつ、XactiViewerProにログインしている状態での説明となります。

V1.02a

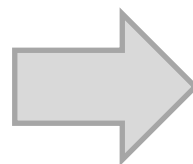
1. アプリ動作設定 – 設定画面への移行 –



①

① : ライブビュー画面下部の「設定」をタップ

※遠隔支援（リアルタイム映像配信）／ライブ配信中は、設定画面に移行できません。
遠隔支援／配信を切断してからお試しください。



②

② : 「アプリ動作設定」をタップ

1. アプリ動作設定 – XBP機能 –



◆AIモザイク

AIモザイク機能を利用する際に設定します。

※AIモザイク機能についての説明、および、詳細な設定方法は、
詳細マニュアル「リアルタイム映像配信（スマホ側）編」をご確認ください。

◆カメラ映像補正

カメラの取付位置や作業内容に合わせて、撮影範囲を補正します。必要に応じて設定してください。

- ・カメラ映像補正：取付位置に合わせた補正を行います。
- ・手元作業撮影：手元作業を行う際に適した補正を行います。

※詳しい説明がアプリ内に表示されますので、ご確認ください。

1. アプリ動作設定 – アプリ動作設定 –

◆画面回転設定

ライブビューの表示方向をスマホの向きに対して固定する際の設定です。

※設定が「自動」の場合は、スマホの向き合わせて画面が回転します（ただし、下向きには回転しません）。

◆バックグラウンド動作/GPS設定

AndroidはGPS設定のみ

バックグラウンドでの動作状態、および、アプリでのGPSの使用についての設定です。

※「バックグラウンド動作」については、Androidは「遠隔支援設定」で設定します。この設定をOFFにすると、アプリがバックグラウンドでの動作となる際に、遠隔支援が切断され、録画も停止されますので、ご注意ください。

※「GPS設定」をOFFにすると、位置情報は一切記録されませんが、消費電力を抑えることができます。

なお、「GPS設定」を（Androidのみ設定可能な）「録画時OFF」とすると、録画開始時にGPSがOFFとなり、録画停止するまで、GPSがOFFの状態が続きます（録画中の動画、および、録画中に撮影する静止画の位置情報は、録画開始時の位置情報が記録されます）。ご利用状況に合わせて「GPS設定」を行ってください。

◆通話状態通知

iOSのみ

ライブビュー画面で「マイクOFFであること」をテキスト通知するための設定です。

※設定ONにすると、マイクOFFの場合、ライブビュー画面（左上）に「マイクOFFであること」をテキストで通知します。

◆お知らせ通知

アプリやカメラのアップデート情報、サービスの更新・障害情報のお知らせに関する設定です。

※設定をONにすると、アプリ起動時にお知らせがあれば、ポップアップ表示されるようになります。

◆企業名表示

iOSのみ

ログイン中のみ

ライブビュー画面へ企業名（ログインしているグループ名）を表示させるかの設定です。

※Androidは、ライブビュー画面での企業名が必ず表示されます。

◆メニュースタイル

ライブビュー画面のメニュースタイル（デザイン）に関する設定です。2種類から選択できます。

◆セーフモード

iOSのみ

ログイン中のみ

スマホが高温となった際に、映像品質を調整して動作を継続するための設定です。

◆操作パネルモード

ライブビューの操作パネル（ボタン類）に関する設定です。

※「自動的に隠す」は、数秒経つと操作パネルが非表示となり、再度タップすると再表示される設定です。

「ロック機能」は『ロックボタン』を長押しすることで操作パネルがロックされる設定です。ロック解除も長押しです。



1. アプリ動作設定 – 録画設定 –

◆自動停止時間

自動で録画を停止するまでの時間を設定します。

※録画を始めてから指定した時間が経過すると、自動で録画を停止しますが、時間が経過しても遠隔支援には影響しません。

◆マイク設定

録画で使用するマイクの選択に関する設定です。

※スマホマイクを選択した場合、ご使用状況によって、共有中断や録音制限が行われる場合があります。

※ここでの設定に関わらず、遠隔支援には、常時、スマホマイクが使用されます。

◆録画画質 iOSのみ

録画画質を設定します。スマホ容量（メモリ残量）や録画動画の使い方を考慮して、設定ください。

※スマホ容量（メモリ残量）や録画動画の使い方を考慮して、設定ください。

◆自動録画

自動で録画を開始するかどうかを設定します。

◆自動アップロード ログイン中のみ （注意：「サーバー保存」の契約が無い場合は、無効となります）

ログインした際、録画した動画を自動で専用サーバーへアップロードするかどうかを設定します。

※録画完了した動画、および、静止画のみアップロードされます。

◆遠隔支援中アップロード ログイン中のみ （注意：「サーバー保存」の契約が無い場合は、無効となります）

遠隔支援中でも専用サーバーへアップロードするかどうかを設定します。

※録画完了した動画、および、静止画のみアップロードされます。遠隔支援の画質に影響を及ぼすことがあります。

◆アップロード後自動削除 ログイン中のみ （注意：「サーバー保存」の契約が無い場合は、無効となります）

専用サーバーへのアップロードが完了したデータを自動でスマホから削除するかどうかを設定します。

◆ファイル名文字列

録画時のファイル名に付加する文字列を指定できます。

※文字列は、ファイル名の前に付加されます。例)「ABC」の場合→「ABC_YYYYMMDD_hhmmss」

※空欄とした場合は、撮影時間より「YYYYMMDD_hhmmss」形式となります。

◆タイムゾーン

ファイル名をUTC（協定世界時）、または、JST（日本標準時）のいずれかにするかを選択します。



1. アプリ動作設定 – オーバーレイ設定 –

iOSのみ

Xactiアプリにおけるオーバーレイ（設定）とは？

ライブビュー画面に撮影日時、および、撮影場所や撮影者などを示した任意のテキストを表示させることをいいます。ここで設定したテキストは録画（静止画含む）データにも反映されて記録されます。

◆表示

オーバーレイを表示させるかどうかの設定です。

◆日時フォーマット

撮影日時を表示させるかどうか、および、表示させる場合は日時のフォーマットを指定します。

※撮影日時は接続中のスマホからデータを取得し、表示されます。

◆位置

オーバーレイを表示する位置を選択します。

◆文字色

オーバーレイで表示させるテキストの色を選択します。

※テキストのみに反映されます（絵文字などの特殊文字には、反映されません）。

◆文字列

オーバーレイで表示させたいテキストを入力します。

※最大で20文字です。

※絵文字などの特殊文字も入力可能ですが、全てが反映される保証はありません。



1. アプリ動作設定 – 遠隔支援設定 –

ログイン中のみ



↑ Androidの画面 (参考)

◆ 遠隔支援機能

XBPにて、遠隔支援（リアルタイム映像配信）を行う時はONにしてください。

※汎用のWeb会議システムをご利用の場合は、OFFにしてください。

◆ 自動接続

「遠隔支援機能」をONにしている場合、自動で接続するかどうかを設定できます。

※自動接続をONにすると、カメラ接続状態、かつ、ログイン状態の時に遠隔支援（リアルタイム映像配信）が自動で開始されます。

◆ バックグラウンド動作

Androidのみ

バックグラウンドでの動作状態についての設定です。

※この設定をOFFにすると、アプリがバックグラウンドでの動作となる際に、遠隔支援（リアルタイム映像配信）が切断され、録画も停止されますので、ご注意ください。iOSは「アプリ動作設定」で設定します。

◆ 最大解像度*

ワンタッチ接続（リアルタイム映像配信）時の最大解像度を設定します。

◆ 最大フレームレート*

ワンタッチ接続（リアルタイム映像配信）時の最大フレームレートを設定します。

◆ 目標転送速度* (Mbps)

ワンタッチ接続（リアルタイム映像配信）時の目標転送速度を設定します。

◆ 通知設定

閲覧側（PC側）からの接続リクエストを受信するかどうかの設定です。

※通知設定がONの場合、閲覧側が遠隔支援（リアルタイム映像配信）を開始した際に、接続リクエストを送信できるようになります。

※スマホ側は通知をタップし、応答すると、遠隔支援（リアルタイム映像配信）できます。

※ただし、スマホの端末設定で、アプリに通知の権限が与えられていない場合は、この設定は無効となります。

本ページにて「*」が付いている3つの設定は、通信状況などによって自動的に適切な値に変更されることがあります。

1. アプリ動作設定 – ライブ配信／アプリ接続モード –

ログイン中のみ

※ライブ配信に関しては、詳細マニュアル「YouTubeライブ編」をご確認ください。本書では、詳しい説明は省略します。

◆ライブ配信

ライブ配信を行う際にONにします。

◆Stream URL

配信用URLを入力します。

◆Stream Key

配信用のKeyを入力します。

◆ビデオビットレート (Mbps)

配信時のビデオビットレートを設定します。

◆目標転送速度* (Mbps)

YouTube Studio のページが開きます。

◆接続先選択

接続先／接続方法を変更する際に設定します。

※カメラに接続できない場合、この設定が間違っていることがよくあるようですので、ご確認ください。

◆接続先カメラ

接続先カメラのシリアルを入力します。

◆接続サポート

カメラの無線接続サポート機能の設定です。

※設定ON、かつ、条件を満たしていれば、Wi-Fi設定のパスワード入力が不要となります。



1. アプリ動作設定 －ソフトウェア自動アップデート／ヘルプ設定／その他－



↑ Androidの画面 (参考)

◆ アプリ/カメラソフトウェア自動更新

アプリやカメラのソフトウェアに、より新しいバージョンがある際に自動更新するかの設定です。

※更新中は、ライブビュー表示、および、録画が使用できませんので、ご注意ください。

※通信プラン等に合わせ「Wi-Fi接続時のみ」も設定ください。

※スマホとカメラを無線接続している場合は、Wi-Fi接続での更新はできません。

◆ Wi-Fi接続時のみ **アプリ接続モードの「接続先」が「USBカメラ/有線接続」時のみ表示**

自動更新を、Wi-Fi接続時のみに限定する場合の設定です。

※スマホとカメラを無線接続している場合は、Wi-Fi接続での更新はできませんので、スマホとカメラを有線接続していただく必要があります。

◆ 接続ヘルプ表示 **iOSのみ**

接続時にヘルプ画面を表示するかどうかを設定します。

※設定をONにしても、接続状態によっては、ヘルプ画面が表示されないことがあります。

◆ アイテムフォルダ **iOSのみ**

録画や撮影した静止画を格納するファイルフォルダを開きます。

◆ アプリ権限設定 **iOSのみ**

スマホのシステム設定を開きます。

◆ アップデートを確認 **Androidのみ**

アップデートの有無を手動で確認します。

◆ 撮影アイテム全削除

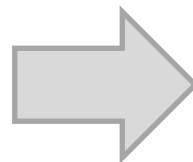
録画や撮影した静止画をすべて削除します。

※未アップロードのものもすべて削除されますので、実行する際はご注意ください。

◆ アプリ設定初期化

アプリの設定を初期化します。

2. カメラ設定 – 設定画面への移行 –



① : ライブビュー画面下部の「設定」をタップ

※遠隔支援（リアルタイム映像配信）／ライブ配信中は、設定画面に移行できません。
遠隔支援／配信を切断してからお試しください。

② : 「カメラ設定」をタップ

※カメラ接続中のみ設定可能

2. カメラ設定 –カメラ設定①–



◆解像度

カメラの解像度の設定です。

- ※大きい値ほど鮮明な画像になりますが、送信負荷は大きくなる他、録画時のデータ容量消費も多くなります。
- ※遠隔支援（リアルタイム映像配信）では、横長解像度を選択してください。
- ※iOS端末で、アプリ設定の「ライブ配信」がONにした時のみ、選択できる縦長解像度が追加表示されます。

◆フレームレート

カメラのフレームレートを設定です。

- ※大きい値ほど滑らかに動くようになりますが、送信負荷が大きくなる他、録画時のデータ容量の消費も多くなります。

◆ミラー設定

カメラで映す映像を左右反転／上下反転／上下左右反転させる設定です。

- ※ミラー設定の内容は、録画や静止画にも反映されます。
- ※ブレ補正設定がOFF以外の場合、上下方向の反転は無効（上下左右反転の場合は左右反転のみ有効）となります。

◆ブレ補正設定 (X-STB-ZER)

ブレ補正の設定です。

◆ホワイトバランス

ホワイトバランス（白色の色味）の設定です。

◆シーン

お使いのシーン（状況）に合わせた映像を設定できます。

2. カメラ設定 –カメラ設定②–



◆ISO

ISO感度の設定です。

※暗い場所でのご利用の際、ISO感度を上げると、明るく映るようになりますが、ノイズが増加します。

◆デジタルズーム

デジタルズームの設定です。遠くのを撮影したときに設定してください。

※ズーム倍率を上げると、画質は粗くなります。また、ズームで映される範囲は、同じ倍率でも画角設定で変わります。

◆ダイナミックレンジ

ダイナミックレンジの設定です。白飛びや黒つぶれが起こる際に設定してください。

※ご利用環境により適切な設定が異なりますため、各設定をお試しの上、選択してください。

◆USB Audio

Android、かつ、無線接続時のみ非表示

USB Audio の設定です。Bluetoothイヤホンマイクをご利用する際に設定が必要です。

※Bluetoothイヤホンマイクをご利用の場合： iOS → OFF、Android* / PC → ON

(*ただし、Android は機種によって仕様が異なるため、ご利用に問題がある場合はOFFにしてください)

◆画角モード

画角の設定です。より広い範囲を撮影したい場合などは、「Wide」を選択ください。

※デジタルズームで映される範囲は、同じ倍率でも画角設定で変わります。

◆明るさ設定

明るさの設定です。

2. カメラ設定 –カメラ接続モード/カメラ設定管理/カメラ情報/メンテナンス–

CX-WLシリーズ接続時のみ

◆カメラ接続モード **有線接続時のみ表示**

接続方法（有線/無線）を変更する際に設定します。カメラの再起動が必要になります。

※アプリ設定の接続モードの変更も必要です。

※カメラに接続できない場合、この設定が間違っていることがよくあるようですので、ご確認ください。

◆無線アクセスポイント設定

無線接続の際のアクセスポイントの設定を行います。

※法令に従い、お使いになる周波数を選択してください。

◆カメラ設定初期化

カメラ設定を初期化します。

◆カメラ設定保存

カメラ設定を保存します。

※変更したカメラ設定の各項目は、スマホとの接続中は変更した内容が維持されますが、スマホとの接続を解除すると（「カメラ動作モード」の各項目の変更を除き）全て変更前の状態に戻ってしまいます。次回以降も同じカメラ設定でご利用になりたい場合は、設定の保存を行ってください。変更内容がカメラ本体に保存されます。

◆カメラ情報（モデル名/バージョン/シリアルNo.）

接続しているカメラの情報が表示されます。

モデル名 : カメラのモデル名（製品番号）です。

バージョン : カメラのソフトウェアのバージョンです。

シリアルNo. : カメラのシリアルNo.です。

◆カメラのソフトウェアアップデート

カメラのソフトウェアのアップデートが行えます。

※v2.9以降のソフトウェアに対応しています。それ以前のバージョンには対応していません。

詳しくは、詳細マニュアル「カメラ ソフトウェアアップデート編」をご確認ください。

※アップデートの有無を確認できます。より新しいソフトウェアがある場合、アップデートが行えます。

※表示される注意事項をご確認の上、同意いただけるようでしたら、アップデートを実行してください。

※アップデートは、電波環境の良いところで行ってください。

※アップデート中は、カメラとスマホの接続を解除したり、アプリを終了したり、スマホの電源を切るなどの操作をしないでください。アップデートに失敗するだけでなく、カメラが故障する原因となる可能性があります。





高度な映像技術の提供を通じて、皆さんの課題を解決します

ご不明な点・ご質問がございましたら
当社サポートまでお気軽にご連絡ください。

株式会社ザクティ

サポートメールアドレス : support@xacti-co.com

サポート電話番号 : 06-7166-3979

営業時間 : 平日 9:00 ~ 17:30

*夏季・年末年始など当社休業日はのぞく